

北緯 40 度の町



広報

あに

1995

4 月

No. 394

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課
電話 0186-82-2111



岳風っ子 はばたく

3月17日、19日に町内各小学校で卒業式が行われました。
このうち3月17日、新生大阿仁小学校の誕生に伴い閉校となる大阿仁・中村小学校で最後の卒業式が行われました。
中村小学校では卒業式を終了したあと、真新しい中学校の制服に身を包んだ9人の最後の卒業生が、下級生や先生、父兄らに見送られながら、思い出の学び舎に別れを告げ、希望の明日へと巣立っていきました。

て あり が と う

中村小学校

せん
先生の顔
思い出があるのだから



わかれの言葉（中村小学校）

平成七年三月十九日

ぼくたちの

わたしたちの

中村小学校は

一一七年という長い歴史に

今日幕を閉じます

今こうしていると

過ぎ去った日の思い出が

胸に浮かんできます

地域の人たちと一緒に頑張って春の連台大運動会

みんなで全力で記録に挑戦した小体育祭

会場いっぱい感動の涙だった学習発表会

吹雪のなかでもがんばったスキー練習

今年は今までない成績を上げることができました

雨の日も風の日もまた雪の日も

いつもぼくたちをあたたくつつんでくれた

この学校とも今日でお別れです。

楽しい時のみんなの顔も苦しい時のみんなの顔も

あなたは一一七年間ずっとみつめてきたんですね

長い間本当にお疲れさまでした

ぼくたちは

わたしたちは

こんなに立派になりました

いままで本当にありがとうございます

これまでの感謝の気持ちを込めてあなたの姿を描きました

中村小学校の校歌を歌うものも今日が最後です

全校のみんなが心を一つにして校歌を演奏します

お集まりのみなさんも一緒に歌ってください

これまでの中村小学校のすばらしい歴史を誇りに

新生大阿仁小学校でがんばります

阿仁中学校でがんばります

最後に

お世話になった中村小学校へ

これまでの感謝と

これからの決意を込めて

大きな

大きな

大きな拍手を贈ります

大きな拍手を贈ります

大きな拍手を贈ります

117年の歴史に幕

大阿仁小学校・中村小学校の統合により、三月いっぱいまで両校が閉校となりました。

三月十七日には、両校で最後の卒業式が行われ、それぞれ九名の卒業生が思い出の学び舎を巣立っていきました。また中村

小学校は三月十九日、大阿仁小学校では三月二十一日に閉校式が行われ、ともに明治十年に荒瀬小学校の分教室としてスタートした百十七年に及ぶ輝かしい

校史の幕を閉じました。大阿仁小学校は今年度までに四千百一十七人、中村小学校は二千三十二人の卒業生を輩出しています。

昭和二十四年に建築された大阿仁小学校、昭和三十年に建築された中村小学校の両校舎とも老朽化が進んでいました。さらに児童数の急激な減少により適正規模での学校運営が難しくなってきたことから、よりよい

環境と教育効果を高めるため、旧阿仁第二中学校跡地に統合校舎が建設されました。

地域の方々の両校に寄せる期待と熱意は大きく、小規模ながら他校を圧倒する子供たちの活躍ぶりもあって統合にはじつくと論議が進められてきました。

今回の統合により、両小学校は四月から新生大阿仁小学校として新しい歴史の幕を開け、スタートをすることになります。

きようならそし

大阿仁小学校

忘れま
この校舎、友だち
こんなに素晴らしい



思い出の校舎よさようなら(大阿仁小学校)

わたしたちは
ぼくたちは
あたらしい
こうもんを
この学校は
まだゆきにうもれていました

小さなわたしたちには

きょうしつが とても広く みえました

ときどき きょうしつのすみから

小鳥の音が きこえてきました

ハチがとんできて

おおさわぎ したこともありました

ふゆになると

ゆきがはいってきたり

風がふきこんできたりして

さむくて ふるえたこともありました

でも ぼくたちは

わたしたちは

この学校が だいすきでした

お父さんも

お母さんも

お世話になった この学校

できてから 46ねんにもなるという

この学校

いつも みんなのことを

あたたかく みまもってくれました

ありがとうございます

4月から

ぼくたちは

わたしたちは

あたらしいこうしやにうつります

このこうしやで べんきょうしたことや

たくさんのおもいでをむねに

がんばります

あたらしいきもちで がんばります

それでは みんなで

校歌をうたって このこうしやに

おわかれます

会場のみなさんも

いっしょにうたってください

おもいで

さようなら 学校 さようなら――。

十九日に行われた中村小学校の閉校式では神成校長が「数々の思い出を胸に深く刻み、本校の合い言葉『大きくはばたく岳風っ子』にふさわしい人になって欲しいと願います」とあいさつ。

この後、長年に亘り文庫本を寄贈して下さった高山コトミさん、手まりを寄贈して下さった佐藤タケさんに感謝状が送られました。

また二十一日に行われた大阿仁小学校の閉校式では山城校長が「学校と地域が一体となって教育に取り組み、四千二百二十七人の卒業生を送り出してきた大阿仁小学校もその歴史を閉じます。新しい大阿仁小学校として歴史の第一歩を踏み出しますが、地域の期待と信頼に応えることを祈念します。」とあいさつ。

両校とも閉校式の最後は児童全員がステージに立ってお別れの言葉を述べました。

児童たちの器楽合奏に合わせて出席者全員で校歌を斉唱。会場では思い出多い学び舎に別れを惜しんで、ハンカチで目頭をぬぐう姿も見受けられました。

式後は、中村小学校は体育館で、大阿仁小学校は環境改善センターで「語る会」が開かれました。出席者がこれまでの歴史を振り返り、閉校を惜しみながら思い出を語り合いました。

校歌

鈴木 英雄 作詞
達子 康多 作曲

一、みんな みんな 集まれ

お山に登ろう

太平山に登ろう

かあさんのような

森吉山に

だかれて

ぼくらの学校が見える

二、杉の子 ふきの子

お山のわらび

みんなそろって

すすすくのびよう

雨にも 雪にも

負けずにのびよう

三、みんな みんな 集まれ

手と手をつなごう

元気に歌おう

とうさんのような

阿仁川が

やさしく ぼくらに

うた声 合わす



創立以来4,127人目の卒業生に最後の卒業証書を授与



児童たちが最後に校歌を演奏し、全員最後の校歌を歌って別れを惜しんだ



出席者全員で校歌斉唱（大阿仁小）

【大阿仁小学校沿革史】

古い校舎よさようなら

大阿仁小学校6年 西根 雄大

この校舎ではいろんなことを学びました。いっしょに卒業するみたいで、うれしいような悲しいような気がします。ずっとここに立ち続けていた校舎がなくなると、さみしくなります。体育館はのこりますが、やっぱり本体がないと変ったという気持ちになります。ずっとここに立っていてほしいと思います。校舎は新校舎になりますが大阿仁小の伝統はこれからも引きつがれると思います。

古い校舎よ、さようなら。

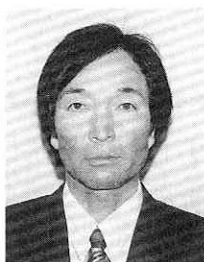


新生大阿仁小を
明るくのびのびと

大阿仁小学校PTA会長 松橋 恒男

たくさんの人々に惜しまれながら、松森の学び舎は、117年の校史を閉じます。

4月から新生大阿仁小学校として生まれ変わる学校を、皆さんと一緒に明るく、のびのびと育てていけたらと思っています。これからもよろしくお願いします。



- 明治10年10月3日 荒瀬小学校比立内教室として創立
- 大正4年11月15日 幸屋渡字山根32番地へ移転
- 昭和12年4月1日 大阿仁小学校と改称し根子・伏影・中村を分校とする。
- ” 24年8月1日 校舎新築落成（現校舎）
- ” 30年4月1日 町村合併により阿仁町立大阿仁小学校となる。
- ” 32年10月18日 創立80周年記念式典挙行
- ” 52年10月3日 創立百周年記念式典並びに記念事業挙行
- ” 56年9月25日 全県へき地教育研究大会会場校
- ” 59年9月4日 大館・北秋教育研究奨励賞受賞（第1回）
- ” 60年9月11日 斉藤憲三顕彰会より研究助成受賞
- ” 61年11月23日 日本標準教育賞受賞
- ” 62年11月23日 日本標準教育賞受賞
- ” 63年11月9日 郡市書道学校賞受賞
- ” 63年11月23日 日本標準教育学校賞受賞
- 平成元年10月21日 大館・北秋教育研究奨励賞受賞
- ” 元年11月23日 日本標準教育学校賞受賞
- ” 3年度 日本標準教育学校賞受賞
- ” 6年7月23日～24日 初の臨海教室実施（岩城町）



創立以来2,032人目の卒業生に最後の卒業証書を授与

中村小学校

校歌

村岡 琴園 作詞
後藤惣一郎 作曲

一、森吉の

山ふところにいだかれて

四時おりおりの

ながめゆかしき

栗の香ただよう

中村は

あなつかしき

わがふるさと

二、朝夕に

仰ぐ雄姿をそのままに

清くけだかく

明るく育ち

日本のさかえを

にないいく

のぞみ輝く

わがまなびや



児童が最後に校歌を演奏して117年の歴史を閉じた



出席者全員で校歌を斉唱（中村小）

【中村小学校沿革史】

- 昭和24. 5. 6 中村小学校と改称、独立校として発足。
- 〃 32. 10. 31 校章、校歌制定。
- 〃 32. 11. 3 独立80周年式典挙行。
- 〃 42. 10. 3 創立90周年式典挙行。
- 〃 45. 10. 22 全県花だんコンクール優良校となる。
- 〃 46. 5. 19 全県緑化コンクール県教育長賞受賞。
- 〃 46. 10. 28 全県花だんコンクール優秀校となる。
- 〃 46. 10. 28 全県花いっぱい小・中学校コンクール優良校となる。
- 〃 47. 10. 26 全県花だんコンクール優良校となる。
- 〃 48. 10. 15 ソニー理科教育振興財団より優良賞受賞。
- 〃 49. 11. 5 全県花だんコンクール優良校となる。
- 〃 52. 9. 11 創立百周年記念式典、祝賀会実施。
(記念日10月31日)
- 〃 52. 10. 3 記念石碑に各種資料、記念品収納。
20年後の再開決定。
- 〃 55. 8. 19 昭和55年教育研究グループ奨励費を受ける。
- 〃 58. 5. 15 中村岳風子ども会がすぐれた活動により秋田県知事より表彰を受ける。
- 〃 59. 11. 17 郡市書道研究会より習字作品成績優秀につき学校賞を受賞。
- 〃 61. 10. 23 日本標準作文コンクール学校賞を受ける。
- 〃 61. 11. 25 郡市書写書道研究会より成績優秀につき学校賞を受ける。
- 〃 62. 2. 1 全県書きぞめ展で学校賞を受ける。
- 〃 62. 11. 14 郡市書写書道研究会より成績優秀につき学校賞を受ける。
- 〃 63. 3. 1 全県書き初め展にて学校賞を受ける。
- 〃 5. 12. 18 日本標準作文コンクール学校賞を受ける。
- 〃 6. 11. 26 日本標準教育賞、2年連続優秀学校賞佳作7
- 〃 7. 3. 7 秋田県弘済会研究論文、共同研究優良賞受賞

中村小学校ありがとう

中村小学校6年 鈴木 康平



中村小学校が閉校になるということは知っていましたが、今それが目の前にせまってきて、とてもさみしいものだと感じています。

勉強やクラブで一生けん命がんばった思い出がたくさんつまっている校舎とお別れしなくてはなりません。

この学校ですごした思い出を大切に、感謝の気持ちをこめて、校舎のへき画をかきました。

中学校に行っても、時々は見にきたいと思っています。

「岳風っ子」の精神を忘れずに

鈴木 政人



閉校は、卒業生として、中村地区に住む者としてとても残念でなりません。

少人数、複式学級という状況にもかかわらず学習、スポーツの両面で子供達は、先生方の熱心なご指導のもと、皆で力を合わせて一生懸命努力してすばらしい活躍をしてくれました。

新生大阿仁小学校に行ってもさらに今まで以上に努力し、「岳風っ子」の精神を忘れないで頑張りたいと思います。

新生大阿仁小学校

校歌・校章が完成

大阿仁小学校、中村小学校の
統合により四月一日に発足する
新生大阿仁小学校の校歌・校章
を三月八日、阿仁町教育委員会
が発表しました。

校歌については「地域性を直
視し、伝統文化を尊重し、精励
し、希望を持って雄飛する気運
を高める」ことを制作上の基本
的な考え方として作詞されてい
ます。校章については故郷の山・
森吉山をバックに大阿仁小学校
の大と小の字を配列したものと
なっています。

校章は地元阿仁町の辻歌氏が
作成し、校歌は同じく阿仁町の
湊正俊、佐々木茂、庄司乙彦氏
の校歌作成委員会による共同作
詞で、一番は体育、二番は知育
三番は徳育の精神が託されてい
ます。

作曲は能代市立向能代小学校
長の佐々木貞治氏の作曲による
ものです。

大阿仁小学校校歌

一、白雲なびく 森吉の

岳風すさぶ 学び舎に

若きこだまの 返りくる

ここに鍛えて 育ちゆく

ああうるわしき わが校よ

二、瀬の音ゆかし 大又の

飛沫しぶきに映える 虹の彩いろ

豊かなる知恵 求めつつ

ここに磨きて 育ちゆく

ああうるわしき わが校よ

三、ひらけゆく故郷さと 大阿仁の

先人しのぶ 笛太鼓

鵬空おおとりを 翔かけるよに

のぞ 希みかかげて 育ちゆく

ああうるわしき わが校よ



森吉山をバックに大小の字を配した校章



完成した新生大阿仁小学校の校舎

阿仁合小距離・大回転で6冠

初の県公認 森吉山スキー大会

今年度から正式に県スキー連盟の公認大会に認可された第七回森吉山スキー大会が三月十二日、森吉山阿仁スキー場で開かれました。

好天に恵まれた絶好のコンディションの中、県内の小・中学校から大回転競技に四百六十人、距離競技に百人の合わせて五百六十人がゴールを目指して熱戦を繰り広げました。

この大会で阿仁合小学校が距離で五冠を達成したほか、小四女子大回転でも優勝。また中村小学校も上位に入賞するなど、地元勢の活躍が目立った大会でした。成績は次の通りです。

【距離】

- ▽小学四年男子(5キロ) ① 湊祐介(阿仁合) ③ 大野有太郎(阿仁合) ▽同女子(3キロ) ① 梅田真美(阿仁合) ▽五年男子(5キロ) ① 戸嶋拓実(阿仁合) ② 三浦伸忠(阿仁合) ⑤ 佐藤智則(中村) ⑥ 木村拓也(阿仁合) ▽同女子(3キロ) ① 湊あすか(阿仁合) ③ 清水千香子(阿仁合) ④ 鈴木育子(中村) ▽六年男子(5キロ) ① 小林範仁(阿仁合) ▽同女子(3キロ) ③ 鈴木幸子(中村) ⑤ 柳谷千寿(阿仁合)

【大回転】

- ▽小学校四年女子 ① 田村佳奈子(阿仁合) ▽五年男子 ② 高堰孝太(中村) ▽同女子 ⑥ 片岡亜紀子(阿仁合)

小四男子距離優勝の湊祐介くんの力走



小四女子大回転優勝の田村佳奈子さんの果敢な滑り

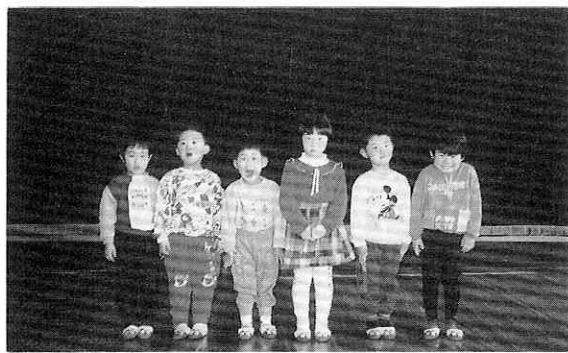


虫歯のない子の表彰

平成六年度の二歳以上の健康診査で、虫歯のなかったお子さんが三月七日表彰され、今井町長から賞状と記念品を頂きました。来年もまたもらえたいですね。

表彰者

- 四歳児 三人
吉 田 佐藤 航くん
比立内 湊 寛 幸くん
上新町 佐藤 美 奈さん
三歳児 五人
荒 瀬 佐々木 晃 司くん
小 様 加賀 崇 弘くん



虫歯なんかないもんアーン



- 二歳児 九人
新 町 永 瀬 翔 太くん
畑町東裏 三浦 愛 実さん
幸屋渡 柴田 遼 平くん
荒 瀬 加賀谷 野乃華さん
幸屋渡 岡本 貴 大くん
根 子 佐藤 歩くん
湯口内 仙北谷 昂くん
荒 瀬 大 高 一 斗くん
新 町 志 渡 佑 美さん
- 中 村 柴田 基 貴くん
岩ノ目沢 松橋 淳 美さん
" 松橋 理 美さん

促進に各種制度

定 町 3
例 議
会 会 月

式典に阿城市関係者を正式に招待

阿仁町議会三月定例会が三月八日から十六日の九日間の会期で開催されました。

定例会では平成六年度の一般会計、特別会計等の補正予算、阿仁町行政改革推進委員会設置条例制定、平成七年度一般会計、特別会計予算など二十八議案が審議され、原案どおり可決されました。

審議に先立ち今井町長から施政方針が述べられましたのでその概要をお知らせします。

無駄のないク ルな予算

バブルの崩壊から長期に亘る経済の低迷により、国・地方を問わず厳しい財政事情にもかかわらず、我が町としては初めて当初予算が四十億円台の予算編成となりました。

基本計画の初年度であり、また阿仁町が誕生して四十年ということから、私はこの予算を「阿仁町誕生四十年、ロマンを求め、高品質、無駄のないクルな予算」として、真心を込めてその執行にあたりたいと考えております。

行政改革

これまでも独自に機構の簡素化や事務事業の見直し、定員管理の適正化などに努めてきました。

た。地方分権の時代にふさわしい効率的な行政システムを確立し、住民の多様なニーズに即応した活力に満ちた豊かな地域社会を再構築するため、引き続き努力して参りたいと考えております。

行政の効率化は、自治体の崇高な責務と認識しておりますが、費用効果など財政収支に主眼をおいた短絡的な手法のみに捕らわれることなく、住民団体の共益的参加、多様な採用、雇用形態を活用した行政ニーズにふさわしい人材の活用、経営レベルの向上など制度改革、組織改善等全般にわたって見直しの作業を進めて参ります。

町道河北線

県道昇格について平成六年十二月県議会において関係議案が議決され、現在建設大臣の認可

を得るための手続きが行われており、四月一日から正式に県道に昇格する見通しであります。

今後は現在の期成同盟会を発展的に解消し「整備促進期成同盟会」として、早期整備にむけ引き続き運動を進めてまいります。

若者定住促進

新たに若者定住促進対策として、U A ターン者の町内定住奨励のため、定住奨励金、結婚祝金、第一子出産祝金、新卒者の定住奨励等の制度を設けることにしました。

今後は入居条件にこだわらない単独の住宅整備を進める考えであり、平成七年度には、そのモデル定住住宅一戸を建設する計画であります。

また若い人たちの出会いの場を数多く作り、結婚の機会拡大を図りたいと考えてまして、若者交流広場事業を計画致しました。

中国阿城市との交流

中国側から贈呈の申し入れがあった「マロー」(ウマシカ)の

輸入が七年度内に実現できるように手続きを進めてまいります。

相互の交流につきましては、訪中団員十名を一般募集する予定であります。また、阿城市関係者も町誕生四十周年式典に合わせて、正式に招待状を出し、共に四十周年を祝いたいと考えております。

建設事業費

継続で進められております統合大阿仁小学校の体育館の建設、産業観光の新しい核として期待される遊遊ガーデン整備事業は、七年度で全体事業がほぼ完了致します。

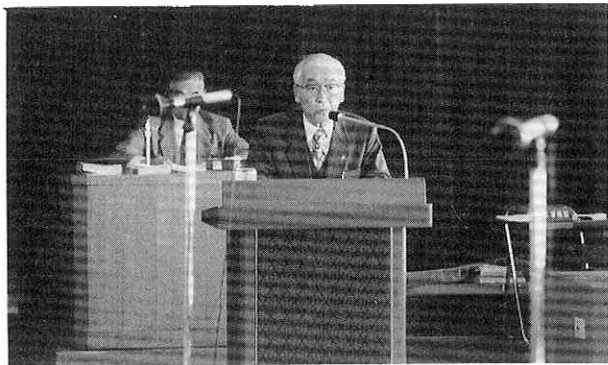
また、小様三枚線、荒瀬上小阿仁線などの新規の事業にも着手する予定であります。下水道事業は、平成九年度からの事業実施を前提に、全体計画の策定に取り組んでまいります。



建設が進められている遊遊ガーデン

若者定住

町誕生四十周年



テレトラックの誘致

昨年、町、町議会、商工会の三者で岩手県競馬組合に陳情し、さらに各種団体で組織された「阿仁町テレトラック誘致期成同盟会」におきましても二月三日に陳情しております。

競馬組合が新年度早々から秋田県に設置することを前提に配置プラン、商圏調査に着手するとの情報を得ております。

県内でも複数の市町において誘致の動きがありますが、是非当町に誘致できるように努力して参ります。

新生 大阿仁小学校

地元の暖かいご支援とご協力により中村小学校、大阿仁小学校が統合し、この四月一日を期して、新しく大阿仁小学校として発足することになりました。

新しい校歌、校章については、校歌は湊正俊、佐々木茂、庄司乙彦三氏の共同作詞、作曲は能代市立向能代小学校校長佐々木貞治氏によるものであります。また校章については辻歌氏に



4月5日開校予定の大阿仁小学校

依頼しました。

統合校舎建築は、七月十三日より工事着手を図ってまいりましたが、二月末日の出来高は九十一%強となっております。三月十五日予定の工期で完成する見込みであります。

閉校式を中村小学校は三月十九日、大阿仁小学校は二十一日に行い、開校式は四月五日の入学式とあわせ実施して参りたいと考えております。平成七年度には一般開放を前提とした屋内体育館の早期完成に向けて努力してまいる所存であります。

下水道を整備

水浄化をすすめる清潔で快適な暮らしと住み良い地域の生活環境の整備、公共水域の水質保全を図るため、懸案となっていた公共下水道整備事業が、新年度

より計画に着手することになりました。まず七年度は基本構想の策定に着手、町民にPR活動を実施しながら基本実施計画を策定し、九年度をメドに事業認可を取得後、直ちに事業着手を計画しております。

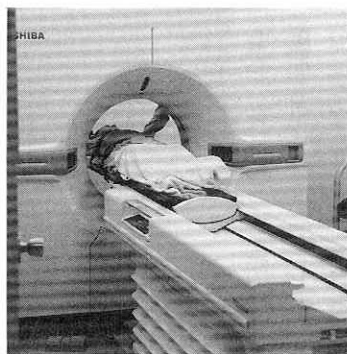
窓口事務の電算処理

四月上旬には住民票のデータの入力も終え、その後印鑑登録も入力いたしますので、今年七月には利用できるよう最善を尽くしております。窓口での証明書の発行が迅速に正確に処理され、住民サービスの向上につながるよう努力して参ります。

入札制度

三月一日付で、「阿仁町建設工事入札制度実施要綱等」を公布しました。業者指名にあたりましては、町内建設業の保護及び育成のためにこれからも十分考慮するとともに、低ランクに位置づけられている業者に対しては、ジョイントベンチャー、

すなわち共同企業体取扱要綱等により事業参加を願うよう努力して参りたいと思っております。



導入されたCT装置

病院医療器械整備事業

CT撮影室、エレベーター設置工事、及び二階病棟即全室ホールの改築工事等、一連の工事はすべて完了し、県の竣工検査を受け認可されました。エレベーターは二月一日から、CT装置については二月八日から撮影を開始しております。

この事業の完成により、二階病棟に歩行困難な患者や、寝たきりの重症患者等も収容できることにより、病床の有効活用が図られ、病床利用率の向上はCT検査と共に今後の病院経営に大きなプラス要因になるものと信じております。

若者定住に向けて

奨励制度等の事業を実施

三月に行われた定例議会で、若者定住促進にむけて、U・Aターンの町内定住奨励のため、定住奨励金、結婚祝金、第一子出産祝金、新卒者地元定住奨励金などの奨励制度を設け奨励金を交付することが決まりました。

対象者は町外から町内に定住して働いている方やこれから職に就こうとしている方(自営業、農業等を含む)、または学校等を卒業後、町内に定住して就職している方やこれから職に就こうとしている方(自営業、農業等を含む)です。

奨励金の区分、交付金額は次の通りです。

区 分	交 付 金 額
(一) U・Aターンの定住奨励金	定住三ヵ月後 五〇,〇〇〇円 定住三年後 一〇〇,〇〇〇円
(二) U・Aターンの定住結婚祝い金	一〇〇,〇〇〇円
(三) U・Aターンの定住第一子出産祝い金	一〇〇,〇〇〇円
(四) 新卒者地元定住奨励金	一〇〇,〇〇〇円

但し次の方は適用となりません。

- 一、人事異動で転入した者及びその家族。
- 二、転入期日において、満年齢四十歳に達している者。
- 三、その他町長が適当でないと認める者。

詳しい内容、申し込み用紙などについては阿仁町役場企画財政課までお問い合わせ下さい。
☎ 82-2111

また町では、入居条件にこだわらない住宅整備を進める考えで、平成七年度には、そのモデルとなる克雪モデル住宅一戸を建設する計画です。将来的にはこの克雪モデル住宅を入居を希望する方に分譲する予定です。

さらに、若い人たちの出会いの場を数多く作り、結婚の機会拡大を図るために若者交流広場事業を計画するなど、若者の定住と相互交流の輪を広げていく予定です。

町民の悲願が実現

河北線県道昇格

今後は整備促進に全力

阿仁、河辺両町民の永年の悲願であった町道河北線が、四月一日、県道河辺・阿仁線として県道に認定されました。

町道河北線は、昭和四十年に

緩内林道と岩見三内林道を連結する峰越林道として、秋田管林局が決定し、四年の歳月を経て、昭和四十三年に開通して以来、三十年近い年月がたちました。



当阿仁線を経て打当字轟八番四を終点とする総延長五九、五九九mの路線になります。県道昇格に伴い、今後は、現在の期成同盟会を発展的に解消し、「整備促進期成同盟会」を結成し、冬期間の交通確保も可能な道路としての整備促進を図るため、全力を傾けた運動を展開していくことになっています。

この間、関係市町村の協力を得ながら県道昇格を目指し、運動を進めてきました。昨年十二月、県議会において関係議案が議決され、建設大臣の認可を得るための手続きが行われていましたが、この度、県道河辺・阿仁線として認定されたものです。

町職員の異動

平成七年四月一日付で次のとおり町職員の異動、昇格等の辞令が交付されました。()内は異動前です。

異動

- 【総務課】
 - 総務課庶務係長 鈴木美千英(総務課文書法規係長)
 - 総務課選挙係長 魚住テツ子(福祉保健課高齢者福祉係長)
 - 総務課作業員 上杉ヨシエ(公民館作業員)
- 【企画財政課】
 - 企画財政課課長補佐兼収納係長 伊島隆(福祉保健課課長補佐兼保健センター所長)
 - 企画財政課主事 柴田明弘(産業観光課主事)
- 【福祉保健課】
 - 福祉保健課課長補佐兼高齢者福祉係長 田口惣一(企画財政課課長補佐)
 - 福祉保健課保健センター主査 村上礼子(老人ホーム主任)
 - 【産業観光課】
 - 産業観光課主事 原兵誠(企画財政課主事)
 - 【老人ホーム】
 - 老人ホーム係長 辻成子(企画財政課収納係長)
 - 老人ホーム主査 山田タカ子(町立病院主任)
 - 【保育所】
 - 阿仁合保育所所長 珠井妙安(老人ホーム係長)
 - 阿仁合保育所係長 柴田洋子(大阿仁保育所係長)
 - 大阿仁保育所主任係長 田口鐘子(阿仁合保育所係長)
 - 【教育委員会】
 - 教育委員会事務局参事 高田道夫(総務課課長補佐兼庶務係長)
 - 【阿仁中学校】
 - 阿仁中学校作業員 田口洋子(給

- 食センター作業員)
 - 【阿仁合小学校】
 - 阿仁合小学校作業員 西根タミ子(大阿仁小学校作業員)
 - 大阿仁小学校主任作業員 内藤光子(阿仁中学校作業員)
 - 【給食センター】
 - 給食センター作業員 三浦節子(阿仁合小学校作業員)
 - 【公民館】
 - 公民館主幹兼館長 戸嶋喬(教育委員会主幹兼教育次長)
 - 公民館作業員 高塚久美子(中村小学校作業員)
 - 【昇格・昇任】
 - 【総務課】
 - 総務課主査 佐藤秀雄(総務課主任)
 - 【企画財政課】
 - 企画財政課主席主幹兼企画財政課長 庄司直紀(企画財政課主幹兼課長)
 - 企画財政課企画調整係長 宮野悦朗(企画財政課主任)
 - 企画財政課主査 白澤久子
 - 【福祉保健課】
 - 福祉保健課主査 柴田トミ(福祉保健課主任)
 - 福祉保健課主査 戸嶋哲行(福祉保健課主任)
 - 【産業観光課】
 - 産業観光課主幹兼課長 湊邦造(産業観光課課長)
 - 産業観光課主査 伊東健一(産業観光課主任)
 - 産業観光課主査 松橋千代子(産業観光課主任)
 - 【建設課】
 - 建設課主査 奈良光杉(建設課主任)
 - 建設課主査 辻勝司(建設課主任)
 - 建設課主査 西岡明美(建設課主任)
 - 【大阿仁支所】
 - 大阿仁支所主幹兼支所長 坂本俊雄(大阿仁支所支所長)
 - 大阿仁支所主査 藤根美代子(大阿仁支所主任)
 - 【老人ホーム】
 - 老人ホーム主査 庄司裕子(老人ホーム主任)
 - 老人ホーム主査 太田カチヨ(老人ホーム主任)
 - 老人ホーム主任作業員 藤根ミサ(老人ホーム作業員)
 - 【阿仁合保育所】
 - 阿仁合保育所主任係長 松橋幸子(阿仁合保育所係長)
 - 【教育委員会】
 - 教育委員会主査 木村千鶴子(教育委員会主任)
 - 【給食センター】
 - 給食センター主査 辻廣(給食センター技師)
 - 【議会事務局】
 - 議会事務局主幹兼事務局局長 吉川将祥(議会事務局局長)
 - 農業委員会主査 加賀谷けい子(農業委員会主任)
 - 【町立病院】
 - 町立病院主幹兼事務局長 魚住隆志(町立病院事務局長)
 - 町立病院主任 佐藤和枝(町立病院看護婦)
 - 町立病院主任 伊藤節子(町立病院看護婦)
 - 町立病院主任 藤原清子(町立病院看護婦)

- 建設課主査 奈良光杉(建設課主任)
- 建設課主査 辻勝司(建設課主任)
- 建設課主査 西岡明美(建設課主任)
- 【大阿仁支所】
 - 大阿仁支所主幹兼支所長 坂本俊雄(大阿仁支所支所長)
 - 大阿仁支所主査 藤根美代子(大阿仁支所主任)
 - 【老人ホーム】
 - 老人ホーム主査 庄司裕子(老人ホーム主任)
 - 老人ホーム主査 太田カチヨ(老人ホーム主任)
 - 老人ホーム主任作業員 藤根ミサ(老人ホーム作業員)
 - 【阿仁合保育所】
 - 阿仁合保育所主任係長 松橋幸子(阿仁合保育所係長)
 - 【教育委員会】
 - 教育委員会主査 木村千鶴子(教育委員会主任)
 - 【給食センター】
 - 給食センター主査 辻廣(給食センター技師)
 - 【議会事務局】
 - 議会事務局主幹兼事務局局長 吉川将祥(議会事務局局長)
 - 農業委員会主査 加賀谷けい子(農業委員会主任)
 - 【町立病院】
 - 町立病院主幹兼事務局長 魚住隆志(町立病院事務局長)
 - 町立病院主任 佐藤和枝(町立病院看護婦)
 - 町立病院主任 伊藤節子(町立病院看護婦)
 - 町立病院主任 藤原清子(町立病院看護婦)

退職

- 湊 貞(阿仁合保育所所長)
- 湊 信子(母子寮寮長)
- 伊藤キエ(老人ホーム主任)
- 魚住憲司(公民館主幹兼館長)

「阿仁町まちづくり研修事業補助金交付要項」が改正されました。

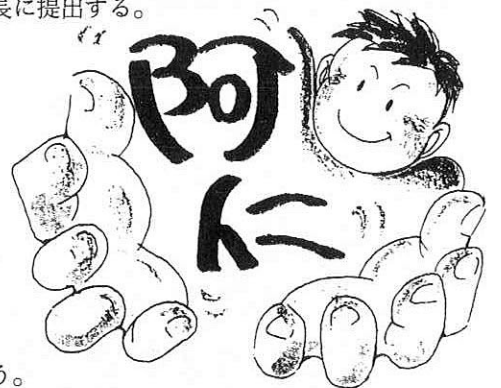
～個人で、グループでご活用ください！～

昭和63年にスタートした国の「ふるさと創生事業」を契機に、平成元年度から町の新しい産業おこしや人材育成のための研修や学習活動を支援する、この制度を運用してきましたが、この度、いくつかの改正を行い、本年度から次のとおり取り扱うことになりました。

個人やグループでの特産品開発や農林業、商工業の振興につながる各種の研修活動にふるってご活用ください。

1. 研修対象 町内に居住する15歳以上の個人または20名以下のグループ
2. 研修回数 同一のもの(個人、グループとも)は3回を限度とする。
3. 研修の申請 実施の1ヶ月前までに申請書、計画書及び経費見積書を町長に提出する。
4. 研修経費の基準 見積の基準は次のとおりとする
 - ① 交通費～実費全額
 - ② 宿泊費～(県内)1泊につき4250円(県外)1泊につき4750円
 - ③ その他経費～町長が認める費用
5. 研修の承認 町で定める審査委員会での審査の後に町長が承認する。
6. 研修報告及び収支決算書の提出
研修の終了後、速やかに報告書と収支決算書を町長に提出する。
7. 補助金の交付
研修報告と収支決算書の提出の後に交付する
8. 申請等の手続き
申請書、報告書、収支決算書等の用紙に必要事項を記入のうえ、手続きを行う。

※お問い合わせ・詳細については、企画財政課企画調整係までお問い合わせください。TEL(82)2111・内線16



阿仁町誕生 四十年のあゆみ

昭和46年～50年

昭和四十八年中東戦争によるオイルショックは、高度経済成長に逆噴射をかけた。石油不足によるモノ不足は買いだめパニック、狂乱物価の事態を生み出しました。

また、公害問題や環境破壊が各地で噴き出し、高度経済成長をひた走ってきた日本に冷水を浴びせかけました。

阿仁町では昭和四十八年二月、阿仁合中学校が火災にあい、普通教室、特別教室を焼失しました。新学期を前にして心配された授業も、焼け残った三教室と臨時教室を設置して再開されました。

この年の五月には畑町に温水シャワーなどが備えられた町民体育館がオープン。

四十九年には焼失した阿仁合中学校が、鉄筋コンクリート三階建ての近代的な校舎に生まれ変わり、生徒はほぼ一年振りの仮住まいの不自由さから解放されました。また国道一〇五号線が開通。従来は阿仁町どまりでUターンしなければならなかった国道が、郡境を越えて角館、盛岡方面まで達することができるようになりました。

◎ 主な出来事 (昭和46～50年まで)

西暦	年号	郷土のできごと
一九七二	昭和46	○学校給食センター完成(二八五〇万円、六校、一五〇〇人)。
		○大阿仁支所、大阿仁分館竣工(九九七万円)。
		○老人いこいの家完成(七三六万円)。
一九七二	昭和47	○全県中学校スキー大会において、阿仁合中学校の菊地満、純ジャンプ優勝。
		○鹿角線着工決定。



昭和48年猛火に包まれて焼失した阿仁中学校



PTAと役場職員とが合同で焼跡を処理



「君達は若い、くじけるな」阿仁合小学校での間借授業



ヒマラヤで雪男探検をする阿仁マタギの一行(昭和49年)
(ベースキャンプに向かう途中で)



30年振りの豪雪、PTAが二中の屋根の雪降ろし(昭和48年)

一九七二	昭和47	○桃洞杉、佐渡杉、天然記念物に指定される。 ○阿仁スキー場ジャンプ台完成。
一九七三	昭和48	○阿仁合中学校火災、校舎焼失（二月一日）。 ○町民体育館（三八七〇万円）、大阿仁保育所（一四〇三万円）、消防庁舎竣工。 ○ゴミ収集開始。
一九七四	昭和49	○三〇年ぶりの豪雪（一月、四五センチ）。 ○ヒマラヤ雪男探検に阿仁町より西根正ほか三名参加。 ○阿仁合中学校、阿仁町立第一中学校と校名変更。
一九七五	昭和50	○四月、全日本A級公認第四回ボープ杯男子スラロームで、小林平康（阿仁合中、米内沢高、中央大学、カザマスキー）が総合優勝。 ○阿仁第一中学校、校舎完成。 ○阿仁合小学校、一〇〇周年記念式典挙行。 ○根子農道トンネル完成。 ○阿仁合小学校野球、阿仁部、郡部大会に優勝。 ○阿仁合小学校、全県小学校クラブ野球大会に初出場、投手・中川浩。 ○荒瀬小学校、創立一〇〇周年記念式典挙行。 ○一〇五号線湯口内バイパス開通。 ○第一二回国勢調査。世帯数一七九九、人口男三四一四、女三七一八、計七二三二。

Interview

「母校焼失」

松岡 雅彦さん(銀山)



夜の8時30分をまわったころだったろうか、家人に起こされたのは。「大変だ。学校燃えでらど。」その日は、翌日の郡市大会のための雪踏み作業があり、少々疲れていたの、早く床に着いていた。私は驚いて飛び起きた。

窓から校舎の方向を見たら、空がまっ赤に燃えていた。取り敢えず、服を着て学校に向けて走りだしたが、足がガクガク震えていたのを覚えている。

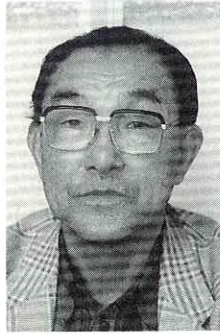
私が現場に着いたとき、北側玄関の柱が、まっ赤な炎の中で崩れるように倒れた。次の日、燃え跡の学校に登校（登校といっても郡市スキー大会も中止となり、学校は休みになったが）してみた、机のスチールパイプがアメのように曲がっていた。

それから一週間後、体育館と隣りの古河会館がコンパネで仕切られ教室に充てられた。休み時間に隣りの教室から消しゴムが飛んできたりするのはご愛敬としても、他の教室の声や音がよく聞こえ、国語の授業を受けながら英語の発音練習を聞くというような状態で、焼け残った新校舎（今の旧校舎）で授業ができる学級がうらやましかった。

今、教員として母校の教壇に立つとき、子ども達にこの不便な生活を語り継ぐことが、私の責務のように思うし、火災で思い出の校舎を失うことの寂しさや辛さ、情けなさを教え伝えなければならぬとも思う。

そしてまた、教員として教室や校舎を見回る立場になった今、その行動に貴重な体験として生きているような気がする。

「ヒマラヤ雪男探検隊に参加して」 西根 正さん(幸屋)



私をはじめ、故鈴木辰五郎さん、故佐藤傳蔵さん、鈴木松治さん4名が、ヒマラヤ雪男第二次谷口政彦探検隊に加わったのは昭和49年の2月のことである。

事の発端は東京の第一次雪男探検隊谷口隊長が阿仁のマタギが獣道を判断して獲物を仕留めることに長けているということを知り、是非ヒマラヤの雪男探検隊に加わって欲しいと依頼された事に始まります。ヒマラヤには狼の対象になる獣もいると聞かされ、好奇心も手伝い「一丁鉄砲でも打ってくるか」というような気持ちで引き受けました。

私たち一行は東京で本隊11名と合流、タイのバンコクを経由してネパールの首都カトマンズに到着しました。空港に降り立つと、宗教上の理由で鉄砲は持ち込めないとのこと。鉄砲はマタギの命だ。約束が違う。帰国の話まで持ち上がったほどである。

アンナプルナの標高約5000mぐらいのところまでベースキャンプを張ったが、そこまで荷物を運ぶポーターが氷の上を裸足で歩いてきたのには驚かされた。ベースキャンプではシラミや食料に悩まされた。

スタッフの日本テレビのディレクター、70歳の辰五郎さんがテントの中から外に苦しうに口を出していた。高山病にかかったということと私と一緒に下山し帰国した。鈴木松治さんらは3ヵ月以上ヒマラヤに滞在したが、雪男のいる形跡は見いだせなかったようだ。（私は雪男の足跡は、なにか動物の足跡が雪溶けで大きくなったものではないかと考えている。）

雪男探検の旅はロマンを求めた旅だったが同時に私に気候と生活様式の違いを痛感させられた旅でもあった。



町内の楽しい話題を
提供してください。

まちの話題



チビッコたちに大人気のマタギ号

雪とマタギ文化を満喫

マタギの里雪まつり

阿仁町ならではの雪資源、マタギの民族文化と味覚とを総合的に活用し、冬季の観光を推進しようと、第七回マタギの里雪まつりが三月十九日地元有志の実行委員会により、比立内の松森スキー場で開催されました。

松森スキー場のゲレンデでは、小学生から一般までのスラローム大会に二百二十一名が参加して熱戦が展開され、選手たちに盛んに声援が送られました。また、スノーモービルがそりを引いて雪原を走る「阿仁マタギ号」はチビッコに人気。

マタギ村生活コースではマタギの奥技を公開。山衣装をまとったマタギと記念写真を撮ったり、テント村の野趣あふれるマタギ料理に舌鼓みを打ったりと、盛りだくさんのイベントに町内外から多数の参加者で賑わいました。

出会いふれあいを求めて

雪上レクリエーション

町内外の独身男女の積極的な交流活動を目指して発足した阿仁町若者交流広場実行委員会（高嶋節委員長）が、若者の社交場にと初企画した第一回阿仁町若者交流広場「雪上レクリエーションのつどい」が三月五日、合川町の北欧の杜（もり）公園で開催されました。

このつどいに、町内の独身男女約三十人が出会い、ふれあいを求めて参加しました。

好天に恵まれ、春らしい陽気の下で、参加者たちは紅白の二組に別れて対抗戦で雪原やり投げ選手権、雪上バレー、人力玉入競争などのレクリエーションを楽しみ白銀に歓声を響かせながら交流の輪を広げました。

レクリエーションの後は、ひまわりの家に会場を移して懇談パーティーが開かれ、ふれあいを深めました。



雪原に交流の輪を広げた雪上レクリエーションでの人力玉入競争

第38回大館北鹿建設技能組合連合会定期総会



地震に強い家屋について活発な意見が交わされた総会

建設技能者が総会

地震に強い家屋に活発な発言

大館北鹿建設技能組合連合会の第三十八回定期総会が三月十五日、関係者約五百十人が出席してふるさと文化センターで開かれました。

この連合会は、大館市、鹿角市、北秋田郡、鹿角郡内の建設技能者の経済的・社会的地位向上をはかる目的で設立されました。

会員の教養、文化、技術の向上、災害保証、労働条件の維持改善に関する事業を行っています。

総会では標準賃金について、若手技能者の育成についてなど平成七年度の活動方針案・予算案を承認しました。

また、阪神大震災を例に挙げ、地震に強い家屋についても活発な話し合いが交わされました。

幻想的な炎の饗宴を楽しむ

雪と炎の祭典

古くから町内の各集落で行われてきた春彼岸の「まとび」が、時代の流れとともに、わずかの集落で実施されているだけになりました。

このためこの「まとび」を地域の若者の手作りで白銀の中に復活させ、地域活性化につなげようと第二回阿仁町雪と炎の祭典が三月十八日、北緯四十度カントリーパーク（河川公園）で開かれました。

この祭典は昨年から商工会青年部らが中心となって組織している実行委員会が行っているものです。祭典は八十八個のミニかまくらや雪像が取り囲む会場で、午後六時半にまとびに点火して光と炎の幻想的な祭りがスタートしました。

会場では、豪華商品が当たる抽選会をはじめ風張太鼓の見事なバチさばき、空高く舞上がった西木村の紙風船、夜空に大輪の花を咲かせた打ち上げ花火などに拍手と歓声があがりました。



まとびの火でもちを焼く子供たち



17年目にして取り出された品々を感慨深げにながめる関係者

百周年記念 タイムカプセルを開封

中村小学校で閉校式の前日の三月十八日、百周年記念タイムカプセルが十七年目に開封されました。

このタイムカプセルは学校創立百周年を記念して、同推進委員会が、同窓生の幸せと地域の発展を祈念して正門の石碑の下に収めたものです。

タイムカプセルは二十年後に取り出されることになっていましたが、大阿仁小学校との統合によって行われる閉校式の前に開封されることになったのです。

当時は朝から推進委員会の方が石碑の下にもぐり込んで、当時の児童の作品、教科書、給食用具、酒類などを次々と運びだしました。

閉校式の三月十九日には、これらが教室に展示され、出席者は食い入るようにつめたり、また収納されていたお酒を飲みながら当時の思い出を語り合っていました。

希望の旅立ち

阿仁中学校卒業式

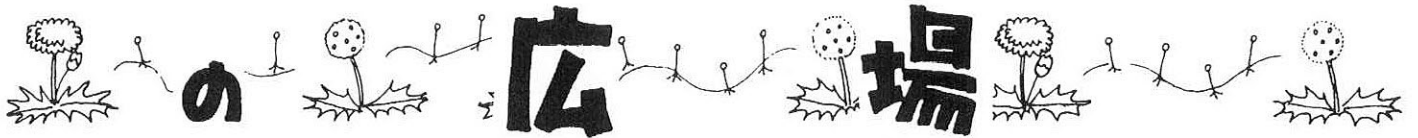
暖かい春のひざしの中の三月十二日、阿仁中学校で卒業式が行われました。来賓、父兄、在校生が見守る中、五十四人の卒業生一人ひとりに佐藤校長から卒業証書が手渡されました。

この後、在校生を代表して山田貴恵さんが「みなさんに教わったたくさんのお話を生かして、この阿仁中の伝統を私たちが伝えていきます」と送辞を述べました。

これに答えて卒業生を代表して泉智英君が「私たちを育んでくれたふるさとに感謝するとともに、阿仁中学校の卒業生という名に恥じないよう努力していくことを誓います」と力強い答辞を述べました。式の後、卒業生たちはプレゼントされた花束を手にも三年間学んだ思い出の校舎に別れを告げ、希望の明日へと巣立っていきました。



答辞を述べる泉智英君



全国林業研究グループコンクール

2位入賞

阿仁町林業研究会



表彰を受ける魚住由治阿仁町林業研究会会長

平成六年度(第十八回)全国林業研究グループコンクールに

これは、各県代表となった林業グループが、それぞれの分野の中での活動内容を審査したものです。結成から十年とまだ日の浅い阿仁林研ですが、グループ内の良質材生産に関する活動はもろろんのこと、町内外、県外グループ等に広く技術指導を含めた実績が高く評価され、今回の受賞となったものです。

おいて秋田県代表として参加した阿仁町林業研究会(会長 魚住由治さん)が二位に入賞しました。三月十日、東京で行われた「全国林業改良普及協会会長賞」を受賞しました。

西根欽一さん 消防庁長官賞受賞



第八分団長 西根 欽一さん

県止庁において三月十五日、阿仁町消防第八分団分団長西根欽一(阿仁町幸屋字幸屋堂の前二十二番地・五十八歳)さんが三十九年に亘る消防人としての功績に対して、消防庁長官から永年勤続功労賞を受賞しました。西根さんは、昭和三十年阿仁町消防団員として、入団以来今日まで地域の消防防災活動に取り組んできました。この活動が認められ今回栄えある受賞となりました。

伊東 誠さん(19歳・伏影)

阿仁森吉森林組合勤務

昨年の3月に鷹巣農林高校を卒業後、阿仁森吉森林組合に勤務。中学・高校とスキー部に所属して、アルペン競技で活躍。現在は阿仁スキークラブに所属して後進の指導、町内の各種スキー大会の役員として頑張っている伊東誠さんにお話を伺いました。

- 現在の職業を選んだ理由は何ですか
地元就職したからです。
- 仕事はどんなことをしてるのですか
伐採、集材などを行っています。



ズーム 顔 アップ

- 仕事での目標は
仕事をがんばって早く覚えたいです。
- スポーツは何か好きですか
バスケットなどが好きです。
- 趣味は
今はあまりやれませんがボーリングです。
- 自分を一言でいうと
おおざっぱな人です。
- 理想の女性は
優しい人が好きです。
- 町に望むことは(こんな町だったらと思うことなど)
スポーツ施設をもっと充実させて欲しいです。

みんな

チッコギャラリー

平成6年度 卒園制作



阿仁合保育所 『くじゃく』



大阿仁保育所 『カレンダー』

●●●この一票輝く秋田へ 願いをこめて●●●

秋 田 県 知 事 選 挙

秋 田 県 議 会 議 員 一 般 選 挙

4 月 9 日 (日) 投 票 日

(午前 7 時～午後 6 時)

※ 三枚、中村投票所は午前 7 時から午後 5 時まで

※ 開票は「山村開発センター」で午後 7 時から

投票のできる人

年齢要件

昭和50年 4 月10日以前に生まれた人
(投票日までに満20歳以上の人)

住所要件

平成 6 年12月30日以前から引き続き
阿仁町に居住しており、住民基本台
帳に記載されている人

※ 不在者投票の場所は「阿仁町役場」です

投票日	投票所
三枚投票区	阿仁町立公民館・三枚分館
吉田投票区	阿仁町立公民館・吉田分館
水無投票区	阿仁町ふるさと文化センター
银山投票区	阿仁町山村開発センター
荒瀬投票区	阿仁町立公民館・荒瀬分館
伏影投票区	阿仁町立公民館・伏影分館
根子投票区	根子児童館
比立内投票区	阿仁町農村環境改善センター
中村投票区	阿仁町立公民館・奥阿仁分館

学生は注意!

— 転入、転出届出を忘れずに —

選挙の際投票するためには、阿仁町の選挙人名簿に登録されることが必要です。この名簿に登録されるためには、住民票のある阿仁町に現に3ヶ月以上住んでいることが必要です。ですから、住民票と実際の居住地が異なる場合、例えば、阿仁町に住民票を置いたまま東京で修学している学生の場合は、阿仁町でも東京でも投票できないこととなります。貴重な一票を行使するために、居住地が異動した場合には必ず、転入、転出の届出をしましょう。

これだけは知っておきたい投票の知識

●こんな人、投票できません！

転入、転出の届出を忘れずに

投票するためには、居住地の市町村の選挙人名簿に登録されていることが必要です。この名簿に登録されるためには、同一町村に引き続き3か月以上住んでいることが必要で、住民基本台帳の住所と実際の居住地が異なる場合はいずれでも投票できません。居住地が移動した場合は必ず転入、転出の届出をしましょう。

●不在者投票

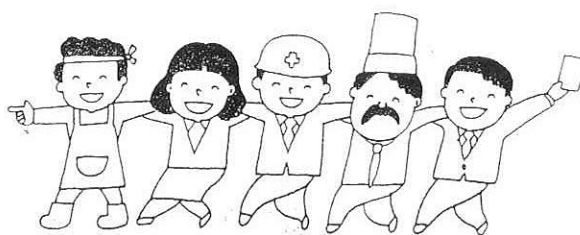
理由があれば投票日前に投票できます

選挙の投票は、正当な理由（旅行、出張、出稼ぎ、入院等）があれば、投票日前でも不在者投票ができます。不在者投票は投票日の前日までの間、住所地又は滞在地の選挙管理委員会で行うことができます。事前に必要な手続きがありますので、詳しくは最寄りの市町村選挙管理委員会におたずね下さい。

●投票所入場券

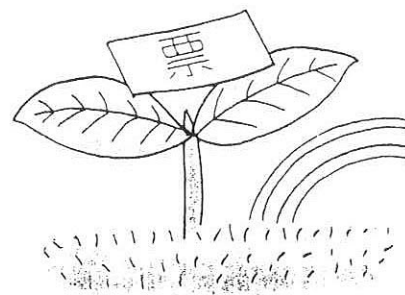
入場券がなくても投票できます

投票所入場券は、投票する人が本人であることを確認するため交付するものです。入場券を紛失した場合であっても、選挙人名簿に登録されていることが確認できれば投票できます。入場券がないからといって棄権することのないようにしましょう。



みんなで行こう！明日の日本のために。

未来のための
きれいな一票

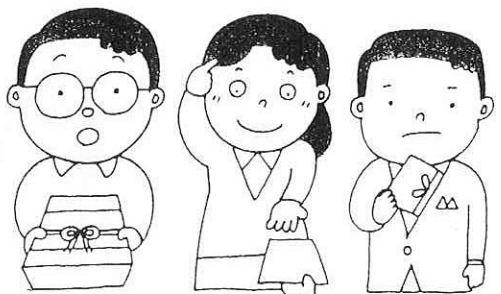


寄附禁止のルールを守りましょう

●政治家の寄附は禁止、有権者の寄附要求も禁止！



ルールを守った明るい選挙運動



贈らない

求めない

受け取らない

(1)政治家や後援会が

選挙区内にある者に対して寄附をすることは罰則をもって禁止されています。

選挙区内にある者に対する年賀、暑中見舞、慶弔、激励、感謝などのためにするあいさつを目的として新聞、雑誌、テレビ、ラジオなどにより、有料の広告（いわゆる名刺広告など）を出すことは罰則をもって禁止されています。

(2)有権者が

政治家に対し、寄附を出すように勧誘や要求することも禁止されており、政治家を威迫してあるいは陥れる目的で寄附を求めると処罰されます。

(3)政治家は

選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、暑中見舞状などの時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。

固定資産課税台帳の縦覧

平成7年1月1日現在で価格を登録した固定資産課税台帳を、次の期間、縦覧に供します。

- ◎縦覧期間 4月1日～20日
ただし、土曜日と日曜日は除きます。
- ◎時 間 午前8時30分～午後5時まで
- ◎場 所 阿仁町役場企画財政課
- ※ 固定資産（土地、家屋）の所有者、又は同一家族の資産であれば家族の方は縦覧できます。

福祉医療制度の母子家庭及び父子家庭の児童の対象範囲が変わります！

平成7年4月1日から児童扶養手当法改正に伴い母子家庭及び父子家庭の児童の対象範囲が「18歳未満」から「18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童」に改正されます。

つきましては、次の日程で福祉医療費受給者証の再交付申請書を受付けしますので、役場に申請してください。

日 時 平成7年4月1日～30日（ただし土曜日・日曜日・祝祭日を除く）
8：30～17：00

場 所 阿仁町役場 福祉保健課 福祉医療担当（☎82-2113）

対 象 者 福祉医療費受給者証をお持ちの母子家庭及び父子家庭の児童で、平成7年4月2日から7月1日までの間に18歳の誕生日を迎えるもの

持参するもの ・受給者証
・印鑑

※ 期限内に手続きできない方は電話でご連絡ください。

お知らせ



委託職員募集

阿仁町では、非常勤の町営火葬場管理人を次の要項により募集いたします。

— 募 集 要 項 —

1. 応募資格 阿仁町に住所を有する者
2. 募集人員 2名
3. 委託料 月額1人 100,000円
特勤手当1回につき3,000円
4. 勤務場所 阿仁町営火葬場（阿仁町荒瀬）
5. 申込期限 平成7年4月20日
6. 申込先 役場総務課
7. 提出書類 履歴書1通
その他 年齢制限はありませんが健康な方。なお、くわしいことについては役場総務課までお問い合わせ下さい。
☎ 82-2111

シルバー人材は会員のみなさまに働く場を提供いたします。

シルバー人材センターは、会員にふさわしい仕事を、企業・家庭・公共団体等から引き受け、会員の従事した仕事に応じて、報酬を支払います。また、臨時あるいは短い期間の求人に対して、無料で職業紹介も行っています。

シルバー人材センターには豊かな知識・経験を生かせる仕事があります。



詳細については阿仁町役場産業観光課商工係までお問い合わせください。
☎ 82-2111 内線26番

福祉関係住宅整備資金の申込み受付

- ◆ 資金貸付を利用できるのは
 - ▼60歳以上のお年寄りのための居室整備
 - ▼母子・寡婦世帯の住宅整備
 以上の場合で自力で整備することが困難な人です。
- ◆ 貸付の内容は次のとおりです。

資金の種類	貸付限度額	利率	償還期限	償還方法
高齢者居室整備資金	150万円	年 3%	2年以内 8年間	元利均等 半年賦
母子・寡婦世帯住宅整備資金	100万円	無利子 年 3%		年 賦

- ◆ 申し込みには次の書類が必要です。
 - ▼貸付申請書（福祉係にあります）
 - ▼工事見積書
 - ▼整備箇所がわかる平面図
- ◆ 受付は4月1日（金）～30日（土）まで、福祉保健課・福祉係に
 - ※高齢者居室整備資金は厚生年金及び国民年金の還元融資は、みなさんが加入している厚生年金及び国民年金の保険料の積立金から融資されたもので、老後に備えるとともに、住民生活向上のため有効に活用されています。

社会福祉協議会の事務所が移転

社会福祉協議会の事務所が4月1日に阿仁町水無字上新町東裏4番地4（元電報電話局）から阿仁町銀山字下新町54番地1の地籍調査室（国調）に移転しました。
地籍調査室（国調）は役場内に移転となりました。

保健センターの電話番号が変わります

保健センターの電話番号が4月3日から
82-3285
から
82-3111
に変わります。

東北電力からのお願い

「電気代が安くなる？」 うまい話しに 待っ 落とし穴!!

変圧器セールスの甘い言葉にご注意ください。

◎変圧器のセールスやリースの勧誘にご注意を！

「電気代がお安くなります…」などのキャッチフレーズで、「低圧電力」をご契約のお客さまに、200ボルトから100ボルトに電圧を変換する変圧器の設置を勧誘する事例が増えております。「低圧電力」の契約では変圧器を通しての証明や自動販売機などの単相の電気機器を使うと、電気契約に違反することになりますのでくれぐれもご注意下さい。



ご相談・ご質問は東北電力（株）大館営業所 ☎ 42-3122

労働保険に加入している事業主のみなさんへ

労働保険と雇用保険からなる労働保険の平成6年度確定及び平成7年度概算保険料の申告・納付手続きの時期となりました。

労働保険料の申告・納付は、税金その他社会保険料と同様に大切です。

申告・納付時期は4月1日から5月15日までとなっております。

忘れずに秋田県雇用保険課、各ハローワークまたは、秋田県労働基準局、各労働基準監督署へ提出して下さい。

＝労働保険の申告・納付は5月15日まで＝

飼い犬の新登録制度 ————— 平成7年4月1日から実施

毎年1回の登録が生涯1回になります

犬を飼っている皆さん、今年の4月から犬の登録制度が変わることになりました。いままでの登録制度は、どこにどれだけ犬がいるかという状況などを把握するために、飼い犬は必ず毎年1回登録しなければなりません。しかし、以前に比べ最近では犬の寿命が延び、同じ犬を長期間飼うようになったことから、毎年

犬の正確な動態を把握するための登録をする必要が年々薄れてきました。

このため、新しい登録制度は、正確に犬の状況を把握しながら、飼い主が負担に感じていた登録にかかる経費や手間を少なくすることを目的に改正されています。では、そのポイントをみましょう。

登録は生涯1回、しかし、登録内容変更時には届出を ご注意ください！

毎年1回の登録が、新制度では1生涯に1回登録すればよいこととなります。つまり、4月1日以降に1回登録を済ませば、あとはその必要がなくなります。しかし、飼い犬が死亡したときや犬の所在地が変わったとき、あるいは飼い主の住所の変更があったときなどは、そのたびに飼い主は市町村へ届出をしなければなりません。

- ・平成6年度に犬の登録をしていた方も、平成7年4月1日から実施される新制度でも登録をしなければなりません。
- ・犬の鑑札と狂犬病予防注射済票は、犬の首輪につけていなければなりません。
- ・犬の登録は生涯1回となりますが、狂犬病の予防注射は従来と同様に年1回受けなければなりません。

無料ですので、これから犬を飼う人は活用して下さい。

※犬ハンドブックを福祉保健課衛生係におきます。

1人当たり診療費

順位	保険者名	1人当たり診療費
1	小坂町	422,680円
2	阿仁町	382,599
3	岩城町	372,913
4	山本町	331,605
5	八森町	331,429
県平均		262,470
67	稲川町	184,707
68	南外村	175,478
69	大潟村	159,569
70	医師国保組合	134,996
71	歯科医師国保組合	111,250

※国保加入者の医科・歯科に係る診療費を年間平均被保険者数で除した数値である。

平成5年度秋田県内市町村国保の医療費等に関するデータがまとまり公表されました。これによると阿仁町の一人当たり診療費は前年度より6.89パーセント伸び、昨年同様小坂町に次ぐ診療費の高い町となりました。県平均は26万2千円でこれより12万円程上回っています。

日頃から健康に留意し、健康診断などの疾病予防に努め、診療費を抑えましょう。

【1人当たり診療費の解説】

県平均は262,470円で前年度の240,990円と比較して21,480円（8.9%）の増となっています。

保険者別にみると31保険者が県平均を上回っており、最高と最低市町村では2.6倍（前年度は2.6倍）実額にして263,111円（前年度は、239,784円）の開きとなっています。

犬と楽しく暮らすために

第12章 飼い主が果たす義務について

☆生後91日以上の子犬を飼育する場合は必ず犬の登録を申請しなければなりません。

☆登録は生涯に一度になりますが譲渡したり、亡くなったときは町村窓口へ届け出なければなりません。

☆生後91日以上の子犬は毎年一回狂犬病予防注射を受けなければなりません。

ワンポイント・アドバイス

★全国的に犬の「ふん」公害を無くそうという運動が活発になり飼い主に対する目も年々厳しくなっています。

★子供にせがまれて飼いはじめた犬でも、犬によるトラブルはあなた自身が解決することになります。



虫歯のない子

二月の健康診査で虫歯のなかったお子さんを紹介します。

一歳半児（6人中6人）

吉田 佐藤飛矢くん
 新町 原田沙希さん
 下新町 福嶋京子さん
 下新町 森川譲治くん
 比立内 福田瞬太くん
 長畑 菊地和将くん

二歳児（7人中なし）

三歳児（十二人中二人）

岩ノ目沢 松橋淳美さん
 " 松橋理美さん

四歳児（8人中なし）

今回は二歳児・四歳児で全員に虫歯がありました。子供にだけ任せておけば、うまく歯磨きができません。必ずお家の方が仕上げみがきをしてあげましょう。



保健婦だより

春の料理～旬のものを食べましょう～

旬のものを食べていれば病気知らず、とは昔言われていたことです。今は季節を問わず、需要の多いものから人工的に生産されて一年中店頭から姿を消すことがありません。私たちの心身は、春になると、情緒不安定やホルモンの変化などが起きやすくなりますが、これは肝臓や胆のう機能と非常に関係が深いそうです。不思議なことに自然界には肝臓や胆のうによいものが、春に芽を出します。

3月、4月に旬を迎えるもの

<山里の幸>

ほうれん草、小カブ、小松菜、菜の花、ミツバ、せり、ふきのとう、たけのこ、わらび、ゼンマイ、フキ、ウド、よもぎ等

<海の幸>

アイナメ、キス、さより、しまあじ、スルメイカ、ホタルイカ、モンゴウイカ、タイ、にしん、目抜きカレイ等旬を料理しましょう。例えば

☆酢の物

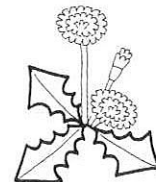
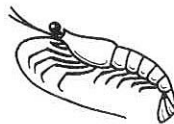
肝臓は酸っぱい味を喜びます。酸味は古血を除き、血や気を増して、体力をつけ肝腎の機能を高めます。高血圧や、高脂血症、抗ガン作用もあります。春は酢みそのぬたやマリネなどをどうぞ。

☆ごま和え

緑の葉のもののごま和えは血液の質と流れをよくし、細胞の新陳代謝を高め肝腎機能も強化します。便秘を治し五臓の働きも潤滑にします。ナズナ、ヨモギ、タンポポ等が入手できたら、どうぞ少しでも加えてみてください。カブの葉、セリ何でも結構です。相乗効果が望めます。

☆しじみ汁

しじみ汁には肝臓の機能を高めて熱や毒を下す働きがあります。酒毒や、黄疸で目が黄色くなっている場合にも有効です。骨や筋肉を丈夫にしホルモンの分泌もさかんにします。『食べ物通信』より)



乳児健康診査

4月19日(水)

受付時間：12時30～13時

会場：山村開発センター

対象：平成6年6、7、12月

平成7年1月生

妊婦教室

4月20日(木) 午後1時30分～3時

平成7年7～9月出産

予定者

会場：阿仁町立病院

機能訓練事業『あすなる会』

4月25日(火) 午後2時～4時

会場：ふるさと文化センター

善意

◎社福協へ寄付

。茶道裏千家淡交会秋田北支部
北鹿青年部一同様より四万円

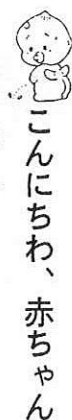
◎社福協へ香典返し

。担当の鈴木進さん(亡母・ハ

ルノ)から三万円
◎広報送付の謝礼
次の方より広報送付の謝礼を
いただきました。

町では郵券代として利用させて
いただきます。
。秋田市外旭川の棚谷三千雄さ
んから五千円

慶弔だより



こんにちわ、赤ちゃん

伊藤 知美(文弘・長女)下新町

♡ご結婚おめでとう

(佐藤 歩(幸屋)
佐藤 加奈子(森吉町)
(魚住 信之(下新町)
國定 央子(群馬県)

(松橋 明(幸屋渡)
古家 橋るみ子(森吉町)
(湊 勇人(荒瀬)
元波 千寿(東京都)

■おくやみ申し上げます

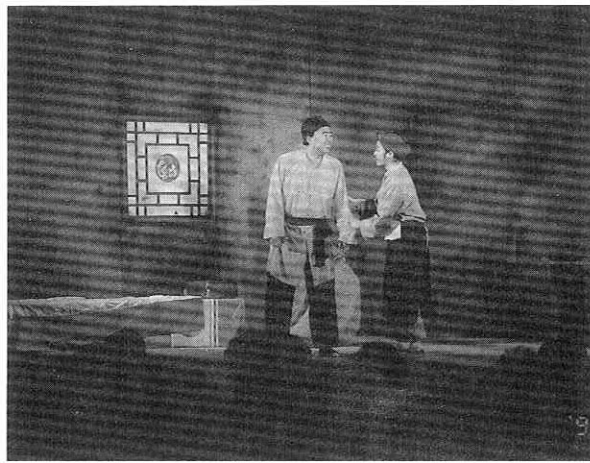
松橋 サダ(73)比立内

生涯学習の

すゝめ

生涯学習のつどい

演劇を楽しむつどい



ルとのことでした。

素人集団ではありませんが、会員自身が楽しみながら、観客にも喜んでもらうことをモットーにして活動を続けているそうです。その熱意と素朴さがステージにあふれ、感動の連続でした。

演目は二つでした。初めは「袋の女」で、人間の心底に渦まきもろもろの本性を表現するための熱演に引きずり込まれそうになるほどでした。また、人間とは？と考えられる内容でした。

平成六年度の「生涯学習推進のつどい」の一環として、演劇公演が三月十一日にふるさと文化センターで開催されました。今回お招きした鹿角市の「演劇を楽しむ会」は、花輪公民館で開設された演劇講座の受講生が中心となって作られたサーク



当日は冬の夜の公演にもかかわらず、公民館講座の受講者や芸文協グループの皆さんをはじめ、町内からたくさんの方々が集まり、会場は満席になるほどの盛況ぶりでした。次のような感想が寄せられました。

「とても素晴らしい内容でした。平凡な日々の生活に活力を与えてくれました。ありがとう。あのように舞台の上に立つてとほけたりしながら演技をすることができたら、何とすっきりすることでしょう。この町にも劇団が誕生することを願っています。」

公演が終わると、劇団の会長さんから心暖まるお礼の言葉もありました。

「生きがいづくりの生涯学習」を目指した今回の企画は、好評のようでした。



「賢い消費者を目指して健康づくりと環境保全」をテーマに展開された平成六年度の婦人セミナーが終了しました。

最終回の三月十七日は、午前には環境保全を核に水問題の協議が進められ、午後には、船木和子氏を講師に迎えて、健康づくり教室を行いました。

水問題については、消費者リーダー養成講座を受講された方々より「水環境の変遷と私たちの健康」の発表があり、会員から「阿仁町の水は上流なので、安全とばかり思っていた。」とか「生活排水が一番問題になると思うので、合成洗剤を使用していない。」などの声が出ま

婦人セミナー

「賢い消費者を目指して」

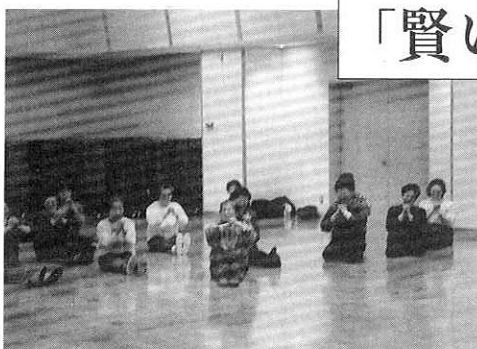
した。また、「捨てれば川を汚す油も、米糠をまぜて油をかすとして畑や園芸に使うとよい。」との意見もありました。

◆三回の学習のまとめ

。できるだけゴミの減量に努める(生ゴミは、ポカシ等を使い土に返す)。

。農産物・安全な食品については消費者の賢い選択が必要。

。下流の地域のことを考えてできるだけ川を汚さない工夫を、今後は「自らできる小さなことから始めよう。」と、話し合いました。また、婦人だけでなく、町民が一体となって環境を考えたという声もありました。



家庭教育

研究会から(2)

前回に続き、若い父母を対象の調査をお知らせします。(複数回答によるものです。)

二、子育てをする上で困ることをお知らせください。

- ①子どもとの時間がとれない 一七%
- ②何かあると兄弟をしかってしまふ 一三%
- ③一人っ子で甘やかし、泣けば何でもできると思っている 一三%
- ④祖父母と意見の不一致で困る 一〇%
- ⑤引っ込みがち 一〇%
- ⑥兄弟に同じものを買いつえなければならぬか。どこまでがまんさせればいいのか。 七%
- ⑦屋内での遊びが多く自然の中で遊ばせたい 七%
- ⑧三人姉妹のため父母の愛情が行き届かない 四%
- ⑨その他 七%

- 三、自分の子供をどんな子供さんだと思えますか。
- ①優しい、友達の世話をよく

する 四〇%

②甘えん坊 二七%

③他人を見てから行動、のんびり 二〇%

④意欲的・好奇心旺盛・意見を通す 二〇%

⑤わがまま 二〇%

⑥編み物・絵かき・本読み好き 一七%

⑦明るい・はきはき・ひょうきん 一〇%

⑧恥ずかしがりや・気弱である 一〇%

⑨落ち着きない 七%

⑩元氣一杯よく遊ぶ 四%

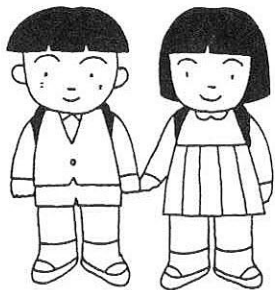
⑪兄弟でよくケンカ 四%

⑫努力型 四%

⑬感受性豊か 四%

となっていました。

若いお父さんお母さんが、子育て上の悩み・そして自分の子供をどんな子供だと思っているだろうか。……いつか話題にしてはいかがでしょうか。



平成6年度

パソコン講座開設

昨年からはじま

ったパソコン講座が三月一日から五回にわたり阿仁中学校のコンピュータールームを会場に行われました。

講師として、

東光コンピュータースタービス(株)の藤盛氏を迎えパソコン知識の初歩的な説明やキーボードの操作方法などわかりやすく講座が行われました。

行われました。

コンピュターは人工頭脳とも言われ、数値計算、情報処理などを高速度で行い、趣味から職業まで幅広く利用されるようになっております。

五回の講座では、パソコンでの文書作成や表計算、グラフィック、並び換えなどが行われ、熱心な受講生のがんばりで、五回という少ない講座回数でしたが当初の目標以上に進むことができた。



ふれあい料理教室

ふるさと文化学園で開設できなかった講座の中から、今回は「ふれあい料理教室」を二回シリーズで開設しました。

講師にリゾートホテルフッシュの菊地純子氏をお願いし、会場も調理器具等の関係でホテルをお借りしました。「フランス料



理」をメインとした夜の教室に若い女性達がたくさんあつまり

きました。また、表計算やグラフでは、その速さと鮮やかさに受講生のほとんどがビックリといった表情で感嘆の声が出るほどでした。



今回は、フランス料理の基礎から始め、テーブルセッティングやナプキンのたたみ方等をマスターしました。

実習では、「失敗しないコツ」をその都度説明していただき、和気あいあいのうちに進められ、試食会では、講師の体験にもとづく、異国の生活や食文化について臨場感あふれるお話に聞き入っておりました。

来年度もこのような講座を開設してほしいという声も出ておりました。

生涯学習カレンダー

4月

!!学んで増やそう、知識と友を!!

1 土	阿仁合小開校記念日 ・手芸（文化センター）10:00～自主グループ	18 火	・高齢者バレーボール練習日（町民体育館）9:00～15:00自主グループ ・テニス練習日（町民体育館）17:30～自主グループ ・太極拳（文化センター）13:30～自主グループ
② 日		19 水	阿仁中学校3年生修学旅行19日～22日 家庭教育電話相談（82-2220伊藤相談員へ）9:00～17:00 ・民謡（文化センター）19:30～自主グループ ・バドミントン練習日（町民体育館）19:00～自主グループ
3 月	・ダンスサークル（文化センター）19:30～自主グループ ・バドミントン練習日（大阿仁小体育館）19:00～自主グループ	20 木	・バレーボール練習日（町民体育館）19:00～自主グループ ・バドミントン練習日（大阿仁小体育館）19:00～自主グループ ・テニス練習日（町民体育館）17:30～自主グループ
4 火	阿仁中学校、阿仁合小学校、根子小学校入学式 ・高齢者バレーボール練習日（町民体育館）9:00～15:00自主グループ ・テニス練習日（町民体育館）17:30～自主グループ ・太極拳（文化センター）13:30～自主グループ	21 金	阿仁合小学校PTA総会 ・ソーシャルダンス（文化センター）10:00～自主グループ ・バドミントン練習日（町民体育館）19:00～自主グループ
5 水	大阿仁小学校開校式・入学式 家庭教育電話相談（82-2220伊藤相談員へ）9:00～17:00 ・民謡（文化センター）19:30～自主グループ ・バドミントン練習日（町民体育館）19:00～自主グループ	22 土	学校休業日 ・手芸（文化センター）10:00～自主グループ ・書道（文化センター）19:30～自主グループ
6 木	・バレーボール練習日（町民体育館）19:00～自主グループ ・バドミントン練習日（大阿仁小体育館）19:00～自主グループ ・テニス練習日（町民体育館）17:30～自主グループ	②③ 日	・詩吟（文化センター）13:30～自主グループ
7 金	根子小PTA総会（児童館） ・バドミントン練習日（町民体育館）19:00～自主グループ	24 月	・ダンスサークル（文化センター）19:30～自主グループ ・バドミントン練習日（大阿仁小体育館）19:00～自主グループ
8 土	学校休業日 ・書道（文化センター）19:30～自主グループ	25 火	・新日本舞踊（文化センター）18:30～自主グループ ・高齢者バレーボール練習日（町民体育館）9:00～15:00自主グループ ・テニス練習日（町民体育館）17:30～自主グループ ・太極拳（文化センター）13:30～自主グループ
⑨ 日		26 水	家庭教育電話相談（82-2220伊藤相談員へ）9:00～17:00 ・俳句（文化センター）19:00～自主グループ ・民謡（文化センター）19:30～自主グループ ・バドミントン練習日（町民体育館）19:00～自主グループ
10 月	・ダンスサークル（文化センター）19:30～自主グループ ・バドミントン練習日（大阿仁小体育館）19:00～自主グループ	27 木	・大正琴（文化センター）19:30～自主グループ ・バレーボール練習日（町民体育館）19:00～自主グループ ・バドミントン練習日（大阿仁小体育館）19:00～自主グループ ・テニス練習日（町民体育館）17:30～自主グループ
12 火	・新日本舞踊（文化センター）18:30～自主グループ ・高齢者バレーボール練習日（町民体育館）9:00～15:00自主グループ ・テニス練習日（町民体育館）17:30～自主グループ ・太極拳（文化センター）13:30～自主グループ	28 金	・バドミントン練習日（町民体育館）19:00～自主グループ
11 水	家庭教育電話相談（82-2220伊藤相談員へ）9:00～17:00 ・俳句（文化センター）19:00～自主グループ ・バドミントン練習日（町民体育館）19:00～自主グループ	29 土	山田記念ロードレース大会（大館市）
13 木	・大正琴（文化センター）19:30～自主グループ ・バレーボール練習日（町民体育館）19:00～自主グループ ・バドミントン練習日（大阿仁小体育館）19:00～自主グループ ・テニス練習日（町民体育館）17:30～自主グループ	⑩ 日	
14 金	・バドミントン練習日（町民体育館）19:00～自主グループ		
15 土	阿仁中学校PTA総会 13:00～		
⑪ 日	大阿仁小PTA総会・授業参観 河田杯マラソン大会（鷹巣町） ・王将会、囲碁忙中会（文化センター）13:00～自主グループ		
17 月	・ダンスサークル（文化センター）19:30～自主グループ ・バドミントン練習日（大阿仁小体育館）19:00～自主グループ		

全町あいさつ運動

（阿仁教育研究所）

町の小・中学校では、いま「あいさつ運動」に取り組んでおります。いつでも、どこでも、だれにでも明るいあいさつはもちろん、軽い「えしゃく」をされると気持ちの良いものです。

町づくりは「明るいあいさつから」「あいさつ運動は家庭から」を合言葉に、大人から進んで声をかけ合い全町運動として定着させましょう。

あいさつは、心のとびらをひらくかぎ

中村小学校 3年 鈴木麻衣

・印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です。
学習についてのご相談、お問い合わせ

生涯教育ブルーの窓口

教育委員会 82-2133 阿仁町公民館 82-2220

町民体育館 82-2126

へお気軽にご連絡下さい。（通信教育、放送利用、諸学級、趣味の教室、スポーツ、文化等）